

## 謹賀新年

みなさん、新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

さて、今年は今和六年、西暦でいうと二〇二四年です。西暦はイエス・キリストの誕生日を紀元として数える暦ですが、その一方、お釈迦さまが入滅された日を紀元として数える仏暦もあります。東南アジアでは広く使われていて、今年が仏暦二五六七年なのだそう。新年を迎えるにあたって仏さまに手を合わせ、なむあみだぶつのお念仏を申しませう。



おかし、勧修寺村(今の京都市山科区あたり)に道徳という人がいて、蓮如上人をたいそう尊敬し慕っておられたそうです。ある年、道徳がお正月の挨拶に行きますと、蓮如さんは、次のようにおっしゃいました。

「道徳はいくつになるぞ。  
道徳、念仏もうさるべし」

私たちは、お正月になると、今年はこの年になってほしい、健康でいたい、美味しいものが食べたい、好きな買い物をしたい、旅行がしたい、良い年になってほしいと願います。でも蓮如さんが「念仏もうす」とおっしゃったのは、自分にとって都合の良いことを叶えるためではありません。お正月は、一年のはじめに、自分自身を見つめ直す大切な日です。蓮如上人は、道徳に「お念仏を忘れてはいけませんよ」とおっしゃったのでした。私も肝に銘じたいと思います。  
今年もどうぞよろしくお願いたします。  
(住職)

一月(睦月)  
一日(祝) 元旦会 8時半  
二〇日(土) お講

### 龍虎塔 復活 お寺めぐり(台湾編)

台湾南部、高雄市の有名な観光スポット、蓮池潭という池の中に龍虎塔という二つの仏塔が建っています。池のほとりからジグザグの橋を歩いて行くと、龍と虎が大きな口を開けた色鮮やかな塔にたどり着きます。私が訪ねたときは、改修工事が行われていて足場やネットがかけていました。さいわいにも中には入ることができました。まず、龍の口から入堂します。



塔の中(つまり龍のお腹の中)は、長いトンネルのような廊下になっていて、その壁面にびっしりと仏教説話の絵が描かれています。龍のお腹を進むごとに、仏教の教えを学ぶことができていきました。龍の塔から隣の虎の塔に進み、そして虎のお腹を通り、最後は大きな牙の生えた虎の口から出て来るようになっていました。なんだかテーマパークに来たみたい。お寺と言えば、真面目な顔をして静かに過ごすイメージがありますが、楽しんで仏教に触れる、そんなわくわくする龍虎塔でした。台湾は、仏教だけでなく、道教や儒教のお寺もたくさんあります。あちこちに立派な屋根の、そして煌びやかな彫刻を施したお寺がありました。台湾の人の信仰の篤さをヒシヒシと感じました。

一月の掃除当番は、安食 了さんです。お世話様ですがよろしくお願いたします。

毎月、順番にお寺のお掃除をさせていただきます。二月以降の当番表をお配りします。ご無理のない範囲でお掃除いただきますようお願いいたします。



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

## 世のなか 安穏なれ



# 清浄光



今年は辰年（たつどし）。干支の十二支の動物とその仲間たちが大集合。あれれ、上の絵と下の絵、間違いが7個あるよ。がんばって見つけてね。

先月号の答え

南無不可思議光  
 法蔵菩薩因位時  
 在世自在王所  
 觀見諸仏淨土因  
 國土人天之善惡  
 建立無上殊勝願  
 超發希有大弘誓

光 国  
 大 菩  
 願 寿  
 仏 立  
 天 淨

